

NEWSWAVE

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

発行

村田健二税理士事務所

〒720-0825

広島県福山市沖野上 5-29-27 大黒ビル 2F

TEL(084)959-3605 FAX(084)959-3606

**滞納残高は 29 年ぶりの 1 兆円割れ
ピークの 1998 年度の約 35% まで減少**

今年 3 月末時点での法人税や消費税など国税の滞納残高が、前年度に比べ 8.2% 減の 9774 億円となり、1999 年度以降 17 年連続で減少したことが、国税庁が発表した 2015 年度租税滞納状況で明らかになった。滞納残高が 1 兆円を下回ったのは、1986 年度 (8778 億円) 以来 29 年ぶりとなっている。

新規発生滞納額は前年度に比べ 16.2% 増の 6871 億円と 2 年連続で増加したものの、整理済額が 7744 億円 (前年度比 15.9% 増) と新規発生滞納額を大きく上回ったため、滞納残高も減少した。

2015 年度に発生した新規滞納額は、最も新規滞納発生額の多かった 1992 年度 (1 兆 8903 億

円) の約 36% まで減少した。また、2015 年度の滞納発生割合 (新規発生滞納額 / 徴収決定済額) は 1.2% と前年度からほぼ横ばい。2004 年度以降、12 年連続で 2% を下回り、前年同様、国税庁発足以来の低水準が続いている。この結果、滞納残高はピークの 1998 年度 (2 兆 8149 億円) の約 35% まで減少した。

税目別にみると、消費税は、新規発生滞納額が前年度比 33.5% 増の 4396 億円と 2 年連続で増加し、税目別では 11 年連続で最多、全体の約 64% を占める。一方で、整理済額が 4533 億円と上回ったため、滞納残高は 3.9% 減の 3340 億円と、16 年連続で減少した。法人税は、新規発生滞納額が同 5.9% 減の 634 億円と 2 年連続で減少し、整理済額が 832 億円と大きく上回ったため、滞納残高も 15.6% 減の 1069 億円と 8 年連続で減少した。

**公共・民間のマッチングは 8 割満足
ハローワークと人材サービス会社連携**

今回の調査結果は、政府が 2 年前に開始した「ハローワークにおける民間人材ビジネスと連携したワンストップの取組」の成果を表す指標として注目されている。

民間人材ビジネスとは職業紹介や労働者派遣を専業とする民間会社のことだ。調査は対象となった 3,526 事業所から集計、その事業所に従事する労働者 1,976 人から有効回答を得た。

調査結果のポイントは次の 3 点。

(1) 求職活動で利用した民間人材ビジネスは「求人媒体 (web: 就職サイト等)」が 31.8%、「求人媒体 (紙: 就職情報誌、新聞折り込みチラシ等)」が 21.7%、「民間の職業紹介機関」が 15.4%

(2) 求職活動で各手段・ルートを利用した理

由については、求人媒体 (紙・就職情報誌、新聞折り込みチラシ等)、求人媒体 (Web: 就職サイト等) では「求人件数が多いため」が 57.3%、82.4% となった。民間の職業紹介機関では「求人件数が多いため」が 59.1%、「希望に沿う求人企業を紹介してもらえるため」が 54.2% となった。

(3) 今後の就職活動においても望ましいサービスの内容は、「安価 (又は無料) のサービス」が 46.8% と最も高く、次いで「豊富な求人企業情報を活用したサービス」が 42.1%、「短期間での転職活動に対応できる迅速なサービス」が 38.4% となった (満足度は下段の「キーワード」で紹介)